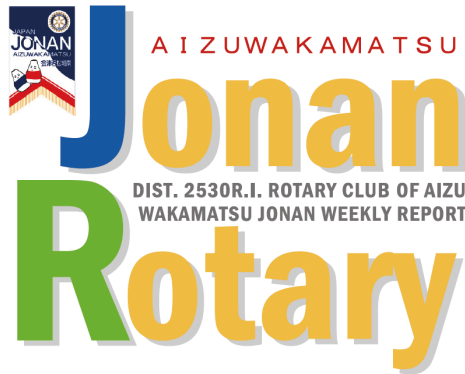




こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Weekly Report



会長／野澤幸弘 幹事／野口雄介
 広報委員会／若林俊彦・山田哲史
 例会日／火曜日 12:30～13:30
 例会場／会津若松駅前 会津迎賓館
 tel.0242(25)3311
 事務所／会津若松市追手町 3-24
 tel.0242(29)5866
 fax.0242(38)2895
 URL http://www.aizujonan-rc.com

2012年4月24日(火) 第1301回(本年度39回)例会

会長挨拶

野澤 幸弘 会長



本日のゲストは会津若松西ロータリークラブ安井登様、福島ロータリークラブ加藤義朋様です。先週は観桜会のご参加ありがとうございました。今年の花はやっとこれからというところですが。地球温暖化で騒いでいましたが、昨日はテレビで氷河期に入ったと言っていました。たぶん本当のところ何もわかってないのかもしれませんが。そんな中放鳥トキのヒナが発見されたのはいいニュースです。

さて、5月29日の例会に岡崎城南の皆様が4名メイキャップされるという連絡をいただきました。月の最終例会でもありますのでできるだけ多くで歓迎したいと思いますのでよろしくお願いいたします。

本日は米山記念奨学会について話したいと思います。例会時の受付にはニコニコボックス、米山、ロータリー財団と3つの箱が「お金入れてくれ～」と並んでいます。入会間もなくした頃はよく意味がわからず、また、メッセージを読み上げるのも不思議が感覚がしました。ニコニコボックスに初めて入れる時はけっこうドキドキしたのを覚えています。会長エレクトになってからはお約束のように3つの箱に入れるようにしていますが、意味がわからず、心から賛同していないと会長の役目が終わったら私はたぶん入れなくなるんだろうなと自分で自分がわかります。ただ、本当に意味がわかり、心から賛同して、喜んで寄付し、またその結果生まれた良い結実に、喜びを共有できたら、本当に幸せなことだなあと感じます。

先週、平出会員とアチニさんのことを話しました。「大変だったでしょう」と言う。「全然大変じゃない。楽しかった」とおっしゃってました。しょっちゅう行き来されていたそうで、スリランカとの文化交流を自然とされていたようです。アチニさんが平出会員に、「平出さんは何もダメで言わなかったから良かった」と言われたそうです。これはできるようでできないものです。相手の文化を認めるのはやってみると難しいものです。ぜひ今後も良い交流を継続していただきたいと思えます。

留学生は卒業すると学友会に入る方が多いと思えます。中にはロータリーに入会される方もいるでしょう。最近私が驚きと感動したニュースをお話します。

今や国籍別の米山奨学生数および学友数のトップを占める中国の話です。国情から正式なロータリークラブも認められておらず、米山学友会の設立も長年検討されながら実現に至っていませんでした。しかし、このたびついに、中国在住の学友が力を合わせて「米山記念奨学会中国学友会」を発足させました。その設立総会が3月28日に北京市内のホテルで開催され、中国全土および日本から87名の学友が駆けつけ、盛大に執り行われました。

奨学会を代表して出席した板橋敏雄理事長は、次のように語っています。

「このたび私は米山記念奨学会中国学友会成立総会に出席し、生涯忘れえぬ深い感動を味わうことができました。その第一の理由は、この記念すべき中国学友会の成立総会に、北京、上海をはじめ、内モンゴルや海南島、そして日本から、なんと90名近い学友が駆けつけてくれた事です。第二の感動は、北京で開催されたこの総会が、私たち奨学会関係者を除く全員が中国人であるにもかかわらず、最初から最後まで、すべて日本語で進められた事です。そして第三の感動は、この中国学友会が単なる親睦の会ではないということです。

初代会長となった姫軍氏はスピーチの中でこうおっしゃいました。「中国学友会の設立は私たち中国学友の夢でした。この夢をかたちにしたのは、全員に共通する感謝の気持ちです。今、中国で日本を最もよく知っているのは我々をおいてほかにいません。我々の知っている日本を次世代に伝え、今後の日中友好関係を発展させることが我々の大きな目的です」。私は感動に震えながら、中国学友会の皆さん一人ひとりの気持ちを日本のロータリアンに伝えなければならないと心に誓いました。」

中国は思想的な団体の結社が本当に難しい国です。反日教育を受けてきた彼らが日本に来てその誤解を解き、日本を理解し、帰ってからもなお日本人と友人として交流をしようというその思いに感動しました。

今度シュウエイケイさんが来られます。我がクラブが世話クラブになり、大塚会員がカウンセラーとなります。いい関係が築けることを期待します。

- 点 鐘 野澤 幸弘 会長
- ロータリーソング 日も風も星も
- 四つのテスト 小野 公久君
- お客様紹介 安井 登様 (会津若松西RC)
加藤 義朋様 (福島RC)

出席委員会報告 — 大塚 修一 委員長

出席：24名 欠席：10名
 出席率：70.58% 前回出席率訂正：79.61%

幹事報告 — 野口 雄介 幹事

支援金について

1. 南相馬の福祉施設へ介護自動車の贈呈
2. 大熊町の全仮設住宅地へ倉庫の贈呈



本日のプログラム

- ゲストスピーチ 安井 登氏

ニコニコ BOX — 小池 達哉 副委員長

加藤会員(福島RC)：安井登様のゲストスピーチを期待し、楽しみに拝聴いたします。

野澤君：安井様、いらっしゃいませ。スピーチ宜しくお願いします。

野口君：安井様、ようこそいらっしゃいませ。今日は、宜しくお願いします。加藤先生、いらっしゃいませ。

小池君：野澤会長、万歳！！(特に意味はありません)

平出君：桜が咲きました。一年で最も好きな季節となりました。

湯田(和)君：若松西ロータリークラブの安井様本日のスピーチ宜しくお願いします。

小野君：安井様ようこそ！！スピーチ楽しみにしております。

小椋君・黒澤君・松川君・大塚君：加藤様、安井様いらっしゃいませ。ご指導の程宜しくお願い申し上げます。

R 財団 BOX — 山内 昭 委員長

野澤君：加藤先生いらっしゃいませ。P E T Sも終わりいよいよですね。

小池君：がんばれ、プログラム委員長！

湯田(和)君：福島ロータリークラブの加藤エレクトいらっしゃいませ。2ヶ月後はいよいよスタートですね。ごゆっくりしていって下さい。

小野君：桜が咲き始めました。ゆっくりお花見をしたいものです。

小島君：安井様、ようこそいらっしゃいませ。スピーチ宜しくお願いします。

山内君：安井先生ようこそスピーチ楽しみにしております。加藤先生、今日もお世話になります。

米山記念奨学会 BOX — 手代木 和之 委員長

野澤君：米山奨学生、応援宜しくお願いします。

小池君：いつも、たくさんの食糧ありがとうございます。

田中君：いよいよ桜の花の見頃へ。いい季節ですね。

平出君：安井様、加藤様ようこそいらっしゃいました。

湯田(和)君：中央ロータリークラブとの先週の合同観桜会ではお世話になりました。本日もよろしくお願い致します。

アルバム



本日の幹事報告では、先日南相馬の福祉施設へ介護自動車を贈呈した際、施設より頂いた感謝状が披露されました。



本日のゲストスピーチは会津若松西RCの安井登様です。
黒澤パスト会長よりご紹介。



安井様からロータリーのお話を存分にお伺い出来ました。



野澤会長より安井様へ御礼です。
安井様ありがとうございました。